

箕面市地域公共交通活性化協議会
第1回 路線バス網再編検討分科会 会議録

1. 日時

平成29年2月6日（月） 午前11時00分～午前12時00分

2. 場所

箕面市役所 本館3階 委員会室

3. 出席者

(会長)

- ・大阪大学大学院工学研究科教授 土井健司

(委員)

- ・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登
- ・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部課長 越智厚
(代理出席) 都市交通計画部課長 岡田善光
- ・北大阪急行電鉄株式会社延伸事業部調査役 三神浩平
- ・大阪高速鉄道株式会社南伸準備室課長 山本荘一
- ・阪急バス株式会社自動車事業部副部長兼営業計画課長 野崎敏
- ・大阪府池田土木事務所地域・支援企画課企画グループ長 澤村仁
- ・大阪府箕面警察署交通課長 杉本信吾
- ・公募市民 中尾佳生
- ・公募市民 中西昭弘
- ・箕面市みどりまちづくり部道路管理室長 波多野輝
- ・箕面市地域創造部交通政策室長 水谷晃
- ・箕面市健康福祉部健康福祉政策室長 松本茂
(代理出席) 健康福祉政策室参事 木村尚子
- ・箕面市地域創造部箕面営業室長 栗生勝成

(欠席)

- ・近畿地方整備局大阪国道事務所高槻維持出張所出張所長 横山健司

以上、委員15名のうち14名出席

4. 議題

- (1) 箕面市地域公共交通網形成計画検討組織について
- (2) 副分科会長の指名について
- (3) 地域公共交通網形成計画の作成について
- (4) 路線バス網再編検討分科会スケジュールについて
- (5) 市民・利用者アンケートの実施について
- (6) その他

5. 議事要旨

(1) 箕面市地域公共交通網形成計画検討組織について

【原案どおり承認する】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

(2) 副分科会長の指名について

○分科会規程第5条第3項の規程に基づき指名する。

(3) 地域公共交通網形成計画の作成について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○平成29年度で運行ルートとともに、運行本数まで決めるのは難しい。

→以前、路線バス事業者として、バスの台数や運転手を確保のためには、再編実施の2、3年前に、ある程度の運行ルート・本数の考え方を示す必要があるとのことから、協議会の中で本数についても考え方を整理し、検討していく必要があると考えている。

○新稲は池田の路線を使い鉄道駅へアクセスしている。箕面へ行くには山麓線も本数も少なく、踏切で渋滞する。西部地域の交通も見直してもらいたい。

○網形成計画策定にあたり、事務局はバス事業者と事前に協議を密に行うこと。

→実施する。

○船場地区の民間商業施設の会員用無料バス（大阪船場繊維卸商団地協同組合、ジェット等）も路線バス網に入れて欲しい。

※地域公共交通網形成計画は路線バス網の再編であることから、民間事業者が自主運行しているバスは検討対象外。

(4) 路線バス網再編検討分科会スケジュールについて

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

(5) 市民・利用者アンケートの実施について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○市民アンケート・利用者アンケートの実施主体は。

→実施主体は箕面市地域公共交通活性化協議会であり、取りまとめを市の交通政策室が行う。

○バスの利用者アンケートを実施する調査対象路線を教えてください。

→箕面市域を走る路線で、箕面市内線、粟生団地線、石橋線、小野原東線、箕面森町線等。

○バスの利用者アンケートを平日・休日で動きが違ふと思われるにも関わらず、平日のみの実施とした理由は。

→路線バスについては、平日と休日でルートが同じであり、今回は平日乗っている方の動向と意識を確認したいということで平日のみの実施とした。

(6) その他

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

以上